

表 DH-2グレード、DL-1グレード

項目			単位など	DH-2グレードライン	DL-1グレードライン	試験方法
粘度グレード				-	XW-30, XW-20	SAE J300
ピストン清浄性	TGF(Top Groove Fill)		容量%	60.0以下	60.0以下	JASO M336
	ピストンリング 膠着			全てフリー	全てフリー	
動弁系摩耗防止性	減少量(残留炭素分 増加量 4.5質量%に補正後)		μm	95.0以下	95.0以下	JASO M354
スラッジ分散性	粘度増加(100~150h)@100℃		mm ² /s/h	0.2以下	0.2以下	ASTM D5967
高温酸化防止性	粘度増加@40℃(64h)又は		%	200以下	-	ASTM D5533
	粘度増加@40℃(60h)		%	295以下	-	ASTM Seq. III F
	粘度増加@40℃(80h)		%	-	275以下	Research Reports D02-1491
省燃費性	燃費向上率		%	-	2.5以上*	CEC-L-54-T-96
高温たい積物防止性	@280℃		メット評点	7.0以上	7.0以上	JPI-5S-55-99
泡立ち防止性	シーケンスⅠ	泡立ち度/ 泡安定度	mL/mL	10以下/0以下	10以下/0以下	JIS K2518:1991
	シーケンスⅡ			50以下/0以下	50以下/0以下	
	シーケンスⅢ			10以下/0以下	10以下/0以下	
	シーケンスⅣ			-	100以下/0以下	ASTM D6082
蒸発性	蒸発損失@250℃		質量%	18.0以下	15以下	JPI-5S-41-93
耐腐食性	銅		質量ppm	20以下	20以下	ASTM D6594
	鉛		質量ppm	120以下	120以下	
	錫		質量ppm	50以下	50以下	
	試験後の銅変色@135℃			3以下	3以下	ASTM D130
せん断安定性	試験後油動粘度@100℃		mm ² /s	新油粘度分類内にあること	8.6以上:XW-30,新油 粘度分類内にあること:XW-20	ASTM D6278
硫酸灰分			質量%	1.0±0.1	0.6以下	JIS K2272 5:1998
全塩基価			mgKOH/g	5.5以上	-	JIS K2501 6:1992
P			質量%	(0.12以下)**	0.10以下	JPI-5S-38-2003
S			質量%	(0.5以下)**	0.5以下	JPI-5S-38-2003
Cl			質量ppm	50以下	50以下	JPI-5S-64-2002
シリコン適合性	RE1(フッ素系)	硬さ変化	ポイント	-1~+5	-1~+5	CEC-L-39-T-96
		引張強度変化率	%	-40~+10	-40~+10	
		伸び変化率	%	-50~+10	-50~+10	
		体積変化率	%	-1~+5	-1~+5	
	RE2-99(アクリル系)	硬さ変化	ポイント	-5~+8	-5~+8	
		引張強度変化率	%	-15~+18	-15~+18	
		伸び変化率	%	-35~+10	-35~+10	
		体積変化率	%	-7~+5	-7~+5	
	RE3(シリコン系)	硬さ変化	ポイント	-25~+1	-25~+1	
		引張強度変化率	%	-45~+10	-45~+10	
		伸び変化率	%	-20~+10	-20~+10	
		体積変化率	%	-1~+30	-1~+30	
	RE4(ニトリル系)	硬さ変化	ポイント	-5~+5	-5~+5	
		引張強度変化率	%	-20~+10	-20~+10	
		伸び変化率	%	-50~+10	-50~+10	
		体積変化率	%	-5~+5	-5~+5	

*10W-30には要求しない

**()の数字は目標値